

[緊急開催!]
モンスター・ペアレントへの対応策ワークショップ
How to Cope with Monster Parents

主 催 : NPO 学習学協会
協 賛 : らーのろじー株式会社、株式会社中経出版

学校の教師を襲う**モンスター・ペアレント**の存在が、大きな社会問題になっています。一人の強烈なモンスターが、前途ある教師の教育活動を妨害し、退職に追い込むといった深刻なケースも後を断ちません。

『**モンスター・ペアレント——ムチャをねじ込む親たち**』（中経出版）の著者・**本間正人**がファシリテーターをつとめ、参加型のワークショップを通じ、現役の教員の方と一緒に対応策を考えていきたいと思えます。モンスターの特性を把握し、あらかじめ心の準備を行ない、体制を整備することで、影響を最小限に止めることが可能です。「**学校の現状を何とかしたい**」と考えている多くの皆様のご参加をお待ちしています。

と き 2008年5月31日（土） 14:00~16:00

と ころ こどもみらい館（京都市中京区）
京都市中京区間之町通竹屋町下る楠町 601-1 ※ 地図 URL は以下
<http://www.kodomomirai.or.jp/access2.html>

講 師 本間 正人（NPO 学習学協会代表理事、成人教育学博士）
※ 講師の略歴は次ページをご覧ください

主な内容

- 1) 私が見聞きしたモンスターの事例
- 2) モンスターが増えた理由
- 3) 教師 vs モンスターのロールプレイ
- 4) モンスター対策のポイント

定 員 80名（学校教職員、関係者、教育に関心のある方）

参加費 無 料

お申し込み、お問い合わせは info@learnology.co.jp までメールでお願いします。

講師略歴： 本間 正人（ほんま まさと）

NPO 学習学協会代表理事、帝塚山学院大学客員教授、LCA 大学院大学客員教授。

NPO 日本コーチ協会理事。東京大学文学部社会学科卒、ミネソタ大学から成人教育学 Ph.D.取得。ミネソタ州政府貿易局、松下政経塾を経て、NHK 教育テレビ「ビジネス英会話」講師などを歴任。教育学を超える「学習学」を提唱し、企業研修講師をつとめ、「研修講師塾」を主宰する。2007 年には、全国各地で教員向けのコーチング研修を開催し、合計 2500 名以上の教員が参加した。

主な著書に『モンスター・ペアレント』『できる人は1週間で「168時間」で考えている』（以上、中経出版）、『私が会社を変えるんですか？』（共著、JMAM 出版）、『コーチングの教科書』（自由国民社）、『上司を味方にする技術』『人を育てる叱りの技術』（ダイヤモンド社）、『グループ・コーチング入門』（日経文庫）、『ほめ言葉ハンドブック』『ほめ言葉ワークブック』（共著、PHP 研究所）、『松下幸之助と EQ コーチング』（共著、祥伝社）ほか多数。

[http:// www.learnology.co.jp/](http://www.learnology.co.jp/)

【書籍】 『モンスター・ペアレント——ムチャをねじ込む親たち』の概要

- プロローグ 世界の中心でモンスターは叫ぶ？
- 第1章 なぜ日本にモンスターがあらわれたのか
- 第2章 モンスターに見える相手とどう接するか
- 第3章 ケースで見るモンスター・コミュニケーション
 - Case 01 「担当教師を代えろ」と学校に強要
 - Case 02 修学旅行に親がついてきた
 - Case 03 小学校は迷惑施設!? しつこい地域住民
 - Case 04 日に何度も電話をかけてくる母親
 - Case 05 気に障った高校生に復讐する地域の有力者
 - Case 06 すべてにいちやもんをつける迷惑患者
 - Case 07 難癖をつけて営業妨害する客
- 第4章 モンスターをつくらないためのコミュニケーション
- あとがき
- 付 録 最低限覚えておきたい敬語・婉曲話法